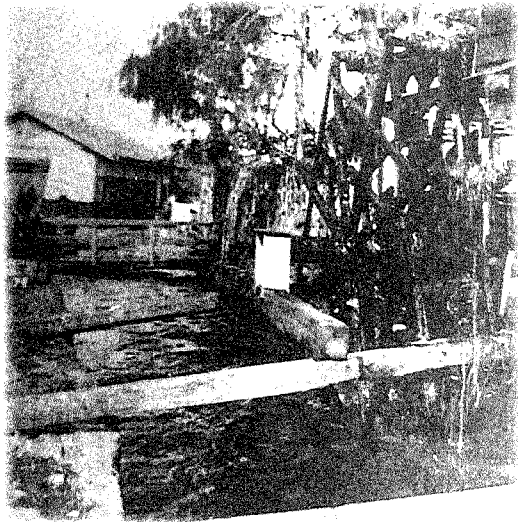


企画展「思い出の20世紀展」



旧谷村町では、長年家中川の水を飲用水などとして利用していましたが、衛生上の問題などから上水道の開設が望まれ、これを受けて、大正10年(1921)に工事を着手、大正12年4月19日、給水が開始されました。

また、明治末の富士馬車鉄道の開通は、大月～富士吉田間の人や物の動きを一層加速させると同時に、東京など他の地域から人や物を呼び込む役割を果たし、ともに当時の人々の生活に大きな変化をもたらしました。

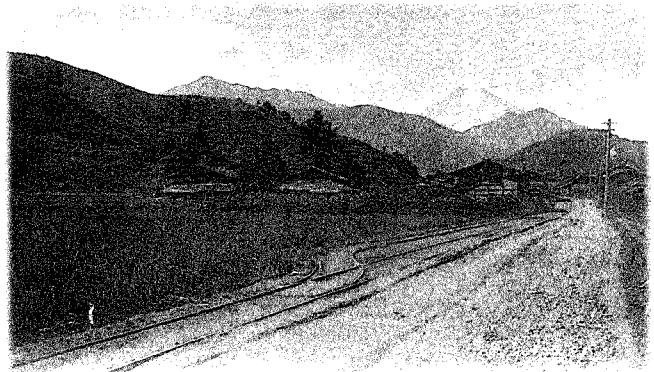
このように、今も昔も、「水」と「交通」は、私達の暮らしに深くかかわっているものです。

「思い出の20世紀展」後期では、上水道の整備や水力発電所、また、馬車鉄道にはじまる大月～富士吉田間の交通機関の変遷など、「水」と「交通」の100年について展示します。

●リレートーク「私の思い出の一品」

展示期間中、「私の20世紀 思い出の一品」にまつわる思い出を、出品された方々に語っていただきます。展示を見て昔を懐かしく思い出された方、品物がどのように使われていたのか興味を持たれた方は、どなたでもお気軽にご参加ください。

日時 1月27日(土) 2月24日(土)
午後1時30分より
場所 ミュージアム都留 研修室



**冬休み子どもチャレンジ教室開催
ピンホールカメラづくり
と博物館たんけん**

カメラの原点「ピンホールカメラ」を作ってみよう！
また、写真を撮っている間に、博物館のいろんな場所をたんけんしよう！

日時 1月8日(月)
午後1時30分～

場所 ミュージアム都留 研修室

参加費 無料

※電話にて申し込みを受け付けます。

会期	前期 1月14日(日)まで 後期 1月20日(土)～ 2月25日(日)
休館日	毎週月曜日 第三火曜日
祝日の翌日	1月1日～5日
入館料	一般 300円(210円) 高校・大学生 200円(140円) 小・中学生 100円(70円)
(内は、20名以上の団体料金)	

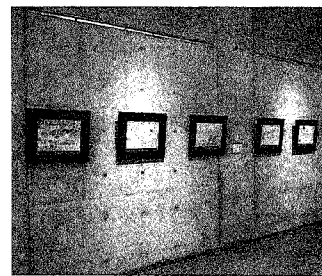
申込・問合せ
都留市博物館
「ミュージアム都留」
☎(45)86008
☎(45)86008

今年のカレンダー「あの頃の思ひで」は、市民委員会よりご提言いただいた「孫・子に伝えたい遊びのいろいろ」から十三種類の遊びを選び、都留市在住の画家、佐藤顯彦さんに挿絵を描いていただきました。

今回、皆さんにその原画を観ていただくとうと、ミュージアム都留のエントランスホールから展示室に向かう両側の壁に展示しています。

展示の期限は、一月三十一日(水)までとなっていますので、ぜひ、「思い出の20世紀展」と併せてご覧ください。

色鉛筆で描かれた優しいタッチの作品は、何となく懐かしいという気分になさせてくれることでしょう。



原画の側でじっくりご覧ください

平成十三年ふるさと
カレンダー原画展